

市議会だより

かしば

人・街・暮らし

No.148

■発行：香芝市議会 ■編集：香芝市議会だより編集委員会
■連絡先：〒639-0292 香芝市本町1397 香芝市議会事務局 ☎77-8221



小学生議場見学の様子（鎌田小学校）

おもな内容

- 平成27年6月定例会の結果…………… 2～3 P
- 一般質問…………… 6～11 P
- 全国市議会議長会表彰者…………… 3 P
- 平成27年9月定例会会期予定…………… 12 P
- 常任委員会の結果と概要…………… 4 P
- 議会日誌…………… 12 P
- 香芝市事業者許認可等に関する
調査特別委員会…………… 5 P

平成27年6月第4回（定例会）香芝市議会の結果

会期：6月8日～6月26日の19日間

6月定例会では、理事者から提出された報告事項8件、条例の一部改正1件、補正予算2件、同意案件1件、議員提案による意見書1件について、慎重に審議を行いました。

《理事者提出議案》

議案番号	議案	審議の結果（議長を除く）
報 第 2 号	平成26年度香芝市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告受理
報 第 3 号	平成26年度香芝市介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告受理
報 第 4 号	平成26年度香芝市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告受理
報 第 5 号	平成26年度香芝市財産区財産特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告受理
報 第 6 号	権利の放棄の専決処分の報告について	報告受理
報 第 7 号	損害賠償の額の決定の専決処分の報告について	報告受理
報 第 8 号	香芝市国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	報告受理
報 第 9 号	香芝市手数料条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	報告受理
議 第 37 号	香芝市介護保険条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致・出席14名)
議 第 38 号	平成27年度香芝市一般会計補正予算（第1号）について	原案可決 (全会一致・出席14名)
議 第 39 号	平成27年度香芝市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決 (全会一致・出席14名)

議案番号	議案	審議の結果（議長を除く）
同 第 5 号	香芝市監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致・出席14名)

《議員提出議案》

議案番号	議案	提出者	審議の結果（議長を除く）	
意見書 第 2 号	認知症への取り組みの充実強化に関する意見書	河杉 博之	原案可決	出席14名 賛成10名 反対 4名
選 第 1 号 (追加議案)	奈良県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について		選挙	

委員会名	委員会付託議案
総務企画委員会	議第38号
福祉教育委員会	議第37号、議第39号、意見書第2号

全国市議会議長会より表彰を受けられました

15年表彰受賞者



中川廣美 議員

10年表彰受賞者



細井宏純 議員



小西高吉 議員



関義秀 議員



中村良路 議員



森井常夫 議員



奥山隆俊 議員

平成27年6月17日に開催されました全国市議会議長会総会において、市議会議員として15年以上市政の発展に尽くされた功績に対して、中川廣美議員が表彰を受けられました。また、10年以上市政の発展に尽くされた功績に対して、細井宏純議員、小西高吉議員、関義秀議員、中村良路議員、森井常夫議員、奥山隆俊議員が表彰を受けられ、6月26日の本会議最終日に伝達式が行われました。

主な議案内容と委員会審査の概要

(平成27年6月議会)

議第37号 香芝市介護保険条例の一部を改正する条例について

議第39号 平成27年度香芝市介護保険特別会計補正予算(第1号)について

【議案内容】

議第37号と議第39号は関連する議案であることから一括して審査を行った。

議第37号は、介護保険法が改正されたことにより、第1号被保険者に賦課される保険料の基準額に対する割合を0.5%から0.45%に改め、保険料を2万8,920円から2万6,030円に改正するものである。

議第39号は、第1号被保険者介護保険料827万2千円の減額を行い、低所得者保険料軽減繰入金に同額を増額するものである。

【審査の概要】

(質疑) 前回の委員会で、消費税の増税が見送られたために、第2段階・第3段階の介護保険料を引き下げかどうかはわからないということだったが、その後の状況はどうなっているのか。

(答弁) 現時点では、平成29年4月に消費税が10%に増税となった場合は、減額をする見込みである。

(質疑) 介護保険料の第4段階・第5段階に該当する人数の割合はいくらか。また、3年後の介護保険料の見直しを行う際は、保険料は上がる方向で考えてよいのか。

(答弁) 約30%強の方が、第4段階・第5段階に該当する。また、第7期の介護保険料は基準額については下がることはないものと考えている。

(質疑) 本市の介護保険料に対する減免規程はどうなっているのか。

(答弁) 介護保険条例に、災害等による場合の減免規程を定めている。

(質疑) 介護保険料は、第5期に比べて第6期では増額となっているが、市民の反応はどうか。

(答弁) 第6期介護保険事業計画の作成段階で、ホームページ等で策定案を示していたが、市民の方からの意見はなかった。

議第38号 平成27年度香芝市一般会計予算(第1号)について

【議案内容】

主な内容は、自治会活動支援事業で160万円、臨時福祉給付金で7,865万円、防災意識啓発事業で190万円などの増額を行う。

また、その財源として、自治総合センターコミュニティ助成金350万円、臨時福祉給付金事業補助金7,865万円などの補正を行い、歳入歳出予算の総額に、それぞれ9,042万2千円を追加するものである。

【審査の概要】

(質疑) 一般コミュニティ助成を受けるための申請手続きと、申請書の提出期限について。

(答弁) 申請手続きは自治会長名で行い、必要書類は自治会規約や予算書、仕様書や見積書などである。県からは9月に事業案内があるが、同月末が申請書の提出期限となるので、前もって4月に各自治会長へ周知している。

(質疑) 一般コミュニティ助成が、宝くじの社会貢献広報事業であれば、助成が決定された場合は、宝くじの事業として啓発する必要があるのか。

(答弁) 購入した備品などに、宝くじ助成のシールを貼るなど啓発にあたることになる。また、採択された内容は、広報紙に掲載することになっている。

(質疑) 市民に対して、今年度の臨時福祉給付金はどのように周知をしていくのか。

(答弁) 広報紙や市のホームページ、また、対象者へ個別に通知をする予定である。

(質疑) 臨時福祉給付金業務に携わる臨時職員は何人雇用し、雇用期間はどれぐらいか。

(答弁) 臨時職員を3人雇用し、今年8月から来年3月までを予定している。

(質疑) 臨時福祉給付金のシステム開発委託料は、どのように算定するのか。

(答弁) 昨年のシステムをベースに改修を行い、システム開発委託料は、クラウドシステムを共有している7市町のなかで6市町が同じシステムとなるので、その6市町で按分した金額となる。

香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会を設置

委員長 福岡 憲宏 副委員長 細井 宏純

委員 中川 廣美・中村 良路・奥山 隆俊・下村 佳史・中井 政友・上田井 良二

平成27年4月13日の臨時会において、「香芝市が条例施行規則に違反している業者に対して、事業許可を与えている可能性がある」とし、緊急質問が行われました。

それに対して理事者から答弁がありましたが、「市として問題を把握しながら事業許可を与えていると感じられる」との指摘があり、調査特別委員会設置の発議が提案され、全会一致で可決されました。

これまでに4回の特別委員会を開催し、それぞれ理事者に対して、審査に必要な資料の請求を行い、提出された資料に基づき、慎重に審議を行いました。

1. 設置の根拠 地方自治法第109条第1項及び香芝市議会委員会条例第5条第1項の規程に基づくものである。
2. 調査事項 (1) 市の許認可の審査過程について
(2) プロポーザル方式等、市の審査基準の可視化について
(3) その他
3. 調査権限 香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会は、調査が終了するまで、閉会中もなお調査を行うことができる。

○これまでに行われた質疑・答弁（抜粋）

(質疑) 事業者の住所については、なぜ違うのか。

(答弁) 一般廃棄物処理運搬業等の住所は、平成11年に、市内に限るということで改正を行っており、浄化槽の清掃業者については、引き続き許可を与えていた。

(質疑) 条件不備があるにもかかわらず許認可を与えているが、こういったところに不備があり、なぜその不備を見落としていたのか。

(答弁) 規則要件では、市内に事業所を有しなければならないとなっているのに、市外に住所を有している業者に許可を与えていた。また、定款に事業内容の記載がないのに許可を与えていたものであり、確認体制に不備があった。

(質疑) 現在、住所要件は修正されているのか。

(答弁) 許可事業者からは、許可申請事項変更届が提出され、住所が変更されている。また、定款の変更については、事業者と奈良県が協議され、6月29日付で登記されている。

6月定例会の一般質問は6月23日から24日に行われ、10人の議員が市政全般にわたり市の見解をいただきました。その内容は次のとおりです。(掲載は質問順)

一般質問 質問者・項目

- **奥山隆俊**
 - 「香芝市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定について
 - 道徳の教科化について
- **中村良路**
 - 国の「まち・ひと・しごと創生法」を受けて、香芝市の商工業の活性化について
 - いこいの広場にあるトイレの整備について
- **河杉博之**
 - 子ども子育て支援について
 - 高齢者世帯の生活支援について
- **上田井良二**
 - 災害対策について
 - 自転車事故防止について
- **下村佳史**
 - 教育全般について
- **中山武彦**
 - 安心安全なまちづくりについて
 - 地方創生に向けた魅力あるまちづくりについて
 - 子育て支援の推進について
- **福岡憲宏**
 - 市内街灯のLED化政策について
 - 安全の為に犯罪抑止力について
- **中井政友**
 - 香芝市内の救急医療体制について
 - 美濃園焼却場について
 - 公共施設再編・再配置問題について
- **池田英子**
 - 中学校教科書について
 - 自衛官募集について
 - 動物の保護について
- **関義秀**
 - 戦後70年について
 - 香芝市の観光事業について

※質問者の項目のなかで、掲載していない部分や詳細は、香芝市議会のホームページに掲載予定です。



奥山隆俊 議員

▼「香芝市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定について

- (問) まち・ひと・しごと創生総合戦略について、地方創生の基本目標は、どのように考えているのか。
- 〔企画部長〕 将来に夢や希望を持つ魅力ある環境を創出し、地方への人の流れをつくり、景気回復が実感できることを目標としている。
- (問) 地方創生の基本目標に沿った施策については、今後どのような視点で実施していくのか。
- 〔企画部長〕 若い世代の就労や結婚・子育ての実現、東京圏への人口流入の歯止め、地域の特性に即した課題の解決が課題として示されている。
- (問) 国の総合戦略を踏まえて、今後は地方版総合戦略の策定が必要と思うが、本市の総合戦略はどのように考えているのか。
- 〔企画部長〕 国の長期ビジョンや総合戦略を勘案し、平成27年度中の総合戦略策定を目指している。
- (問) 地方版人口ビジョンの策定にあたって、本市の人口ビジョンは、どのように認識しているのか。
- 〔企画部長〕 国勢調査では、この20年間で2万1946人、41・6%が増加している。また、国の推計では、2035年に8万1千人でピークを迎え、2060年には、7万8千人程度の人口になると予想されている。
- (問) 本市の総合戦略を考えるうえで、人口ビジョンにおける出生率の問題については、最重要課題として、取り組む必要があると思うが、基本的には、どのように考えているのか。
- 〔企画部長〕 基本的には、商工業の振興や生活環境の整備、子育て施策の充実など、魅力あるまちづくりに努める必要があると考えている。
- (問) 本市の総合戦略として、現段階で具体的にどのような施策を行っているのか。
- 〔企画部長〕 現在は、企業立地推進事業やプレミアム商品券事業、保育所環境改善事業を実施している。
- ▼道徳の教科化について
- (問) 道徳の教科化について、課題はどのように考えているのか。
- 〔教育部長〕 指導方法などの向上を図る必要があると考えている。
- (問) 道徳の専任教員を配置することは可能か。
- 〔教育部長〕 学級担任が担当するのが適当との基準が示されており、専任の担当者は配置しない。



中村良路 議員

▼国の「まち・ひと・しごと創生法」を受けて、香芝市の商工業の活性化について

(問) まち・ひと・しごと創生法では、新たな地域の活性化が求められているが、本市の状況はどのように捉えているのか。

〔地域振興局長〕本市は一定の人口増加が続くと考えており、今後は独自の取り組みが必要と考えている。

(問) 商工業の活性化については、どのようにまち・ひと・しごと創生を実現していくのか。

〔地域振興局長〕地方における雇用づくりが必要であり、市内で働ける場所や女性が働ける場所が増えれば、活性化が図れると考えている。

(問) 商業活性化の取り組みについて、具体的にどのような事業を行っているのか。

〔地域振興局長〕現在は、プレミアム商品券や企業立地推進事業を行っており、基本的には既存の中小企業の支援である。

(問) 本市独自の取り組みとして、現在、どのような事業を行っているのか。

〔地域振興局長〕今年2月に「かしば産業展」を開催しており、産学連携事業などにも取り組んでいる。

(問) 本市の商工業を活性化するために、今後、どのような取り組みが必要と考えているのか。

〔地域振興局長〕既存企業の活性化、新規創業の推進、企業誘致の環境づくりへの取り組みが必要と考えている。

▼いこいの広場にあるトイレの整備について

(問) トイレは、現在どのような状況なのか。また、主に利用している方はだれで、その利用人数はどれくらいになるのか。

〔教育部次長〕くみ取り式の簡易トイレで、主にゲートボール場の利用者が使っており、月平均の利用者数は約200名である。

(問) 下水道が整備された場合には、3年以内に接続する必要があると思うが、なぜ、今まで接続していなかったのか。また、この簡易トイレを下水道に接続することはできないのか。

〔教育部次長〕今まで仮設トイレということで、下水道への接続は行っていない状況である。

今後は、トイレの整備計画を含めて予算化し、下水道への接続を検討していきたい。



河杉博之 議員

▼子ども子育て支援について

(問) 4月から関屋と鎌田幼稚園で3歳児保育を実施しているが、今後どのように考えているのか。

〔教育部長〕来年度は、真美ヶ丘東と旭ヶ丘幼稚園で3歳児保育を実施する予定である。

(問) 3歳児保育を実施しても、市内の待機児童がなくならないと思うが、今後のことも園化については、どのように考えているのか。

〔福祉健康部次長〕子ども・子育て支援事業計画で、公立幼稚園と保育所のあり方の検討を進め、認定子ども園化の方向性は示されている。

(問) 本市の待機児童は、現時点で保育所が88名、学童保育所が36名だが、今後どう解消していくのか。

〔副市長〕みつわ保育所の改築で収容人数が約40名増えるため、ゼロ歳児から2歳児を充当していきたい。

〔教育部長〕学童保育所は、夏休み期間中に使用しない小学校や幼稚園の活用を考えており、今後は施設整備を検討していきたい。

学校の教室の利用拡大については、どのように考えているのか。

〔教育部長〕現在は、空き教室がある状況ではないが、子どもの人数も増えており、今後は幼稚園の問題も含めて検討していきたい。

(問) 放課後子ども教室については、現在、どのような状況なのか。

〔教育部長〕今は6つの小学校で実施しており、今後は地域の方々と世間交流も検討していきたい。

(問) 認定子ども園化は、補助金制度がある段階で決断をしていただきたいと思うが、その点はどうか。

〔市長〕スケジュール的には検討が必要であるが、認定子ども園化については今後も進めていく。

▼高齢者世帯の生活支援について

(問) 高齢者世帯に対して、電球の取り替えや家具の移動など、日常生活での生活支援体制を構築することはできないのか。

〔健康局長〕現在、公的なサービスは行っていないが、民間で実施している情報提供は行っている。

(問) 行政が窓口となって生活支援体制を構築すれば、高齢者も安心すると思うが、その点についてはどうか。

〔福祉健康部長〕本市のシルバー人材センターなどを活用できるのか、今後、検討していきたい。



上田井良二
議員

▼災害対策について

〔問〕平成26年度に修正した香芝市地域防災計画に、今回の水防法の改正は盛り込まれているのか。

〔都市創造部次長〕今年2月に公布され、まだ施行されていないので、現時点では盛り込まれていない。

〔問〕市内では葛下川を中心とした河川が、内水氾濫区域になると思うが、市民への周知はどのように考えているのか。

〔都市創造部次長〕これまでと同様に、ホームページやハザードマップを活用して周知したい。

〔問〕自治会と連携した防災啓発活動は、どのように実施したのか。

〔市民環境部次長〕五位堂小学校において、避難訓練や情報伝達訓練など、五位堂小学校区の合同防災訓練を行った。

〔問〕デジタル防災行政無線の現状は、どのようになっているのか。

〔市民環境部次長〕自治会や消防団、指定避難場所となる小・中学校などで107基の設置を行っている。

〔問〕今後の防災設備の拡充については、どのように考えているのか。

〔市民環境部次長〕土砂災害の警戒区域の指定地域で、避難情報を迅速に伝達するため、屋外スピーカーを15カ所設置する予定である。

〔問〕学校の避難場所に、自家発電装置は設置しているのか。

〔教育部次長〕香芝北中学校に、太陽光発電の蓄電装置は設置しているが、それ以外の避難場所に自家発電装置は設置していない。

〔要望〕今後は、自家発電装置の設置を要望したい。

〔問〕小・中学校の体育館は、災害発生時に避難場所となるが、現在の耐震化はどのような状況なのか。

〔教育部次長〕小・中学校の体育館は、今年度に耐震工事がすべて終了する予定である。

〔問〕災害が発生した場合は、どのようにしてマイナンバー制度を利用するのか。

〔市民環境部次長〕避難所の運営において、被災者台帳の作成により、避難場所での安否情報や被災者の情報が共有できる。

▼自転車事故防止について

〔問〕事故防止の啓発活動について、現在の状況はどうか。

〔市民環境部次長〕高齢者を対象とした自転車講習会や、各学校での交通安全教室を実施してマナーの向上に努めている。



下村佳史
議員

▼教育全般について

〔問〕新しい教育委員会制度において、総合教育会議の意義については、どのように考えているのか。

〔教育部長〕市長が主宰する総合教育会議が創設され、市長と教育委員会の連携強化や迅速な危機管理体制の構築が期待されている。

〔問〕本市の「教育の日」は、どのように制定をしたのか。

〔教育部長〕3月の教育委員会議で、11月の第3土曜日を「教育の日」と定めると決議をされた。

〔問〕中学校給食センターについて、現在の進捗状況はどうか。

〔教育部次長〕3月に協定書を締結後、4月に設計業務委託契約を締結し、現在は実施設計中であり、8月末には工事の入札を行いたい。

〔問〕中学校給食センターの省エネやエコ対策については、どのように考えているのか。

〔教育部次長〕吹出口などを設置して温度や風量を調節し、断熱材や複層ガラスなどを使用して建物全体の断熱を考えている。

〔問〕食物アレルギーに対する安全

対策については、どのように取り組んでいくのか。

〔教育部次長〕除去食対応を基本とし、1日4品目、100食程度のアレルギー調理が可能な部屋を設ける。

〔問〕子どもの食物アレルギー情報は、どのように把握するのか。

〔教育部次長〕保護者の了解のもと、小学校での情報を引き継ぐ予定をしており、入学前に説明を行い、診断書の提出を義務付けたいと考えている。

▼安心安全なまちづくりについて

〔問〕今回、香芝市地域防災計画が見直されたが、総合体育館や中央公民館などが、避難場所に指定されていないのはなぜか。

〔市民環境部次長〕大規模災害時に、他の自治体等から人的・物的な支援を受入れるため、防災拠点施設として位置づけられている。

〔問〕防災拠点施設の耐震については、どのようになっているのか。

〔市民環境部次長〕中央公民館とモナミホールは、今年度に耐震設計を行っている。来年度に工事を予定している。

〔問〕土砂災害警戒区域の指定を受けた地域で、情報伝達の屋外スピーカーはどこに設置するのか。

〔市民環境部次長〕指定地域の公園や集会所に設置を検討している。



中山武彦 議員

▼地方創生に向けた魅力あるまちづくりについて

〔問〕市内での新築住宅の件数は、どのように推移しているのか。

〔都市創造部次長〕平成23年は410戸であったが、26年は340戸とわずかに減少している。

〔問〕所有者が、空き家の管理を放棄し、住環境を悪化させた場合の固定資産税は、どうなるのか。

〔都市創造部次長〕特定空き家に該当し、勧告を受けた場合は、住宅用地特例の対象から除外される。

〔問〕強制撤去をしないで、空き家を活用する方法については、どのように考えているのか。

〔都市創造部次長〕空き家の再利用の促進や住宅流通の活性化、また、国の補助金も活用していきたい。

〔問〕本市のふるさと納税について、今までの実績と現状はどうか。

〔企画部長〕6つの事業別に寄付金を積み立てており、27年3月末の総額は2641万円余りである。

〔問〕今回の税制改正で、ふるさと納税は利用しやすくなったが、どのように変わったのか。

〔企画部長〕ふるさと納税の納税枠が二倍に拡充されるとともに、手続きの簡素化が図られている。

〔問〕香芝市民から他の自治体に対し、どれくらいふるさと納税をしているのか。

〔企画部長〕過去4年間で667件、1159万7千円である。

〔問〕ものづくり補助金や新商品の開発補助金など、市内企業の申請状況はどうか。

〔地域振興局長〕市内では7件の企業の申請が採択されている。

▼子育て支援の推進について

〔問〕妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援は、どのように考えているのか。また、リスクの高い妊婦の支援はどうか。

〔福祉健康部次長〕母子手帳の交付や妊婦訪問、新生児訪問や健診などを実施している。また、今後も関係機関と連携してサポートしたい。

〔問〕生活困窮者の自立支援の相談は、どのように行っているのか。

〔福祉健康部次長〕社会福祉協議会の専門性を生かし、相談業務を委託し、対応している。

〔問〕今後の福祉施策では、バランスのとれた総合的な支援が必要と思うが、その点はどうか。

〔市長〕魅力あるまちづくりのために、福祉施策は重要と考えている。



福岡憲宏 議員

▼市内街灯のLED化政策について

〔問〕市内の街灯の総数とLED化率は、現在どのような状況か。

〔都市創造部長〕街路灯は734基と公園灯は268基で、LED化率は6%と0.7%である。

〔問〕市内の街灯をすべてLED化した場合は、どれくらいの費用が削減できるのか。

〔都市創造部長〕水銀灯とLEDを比較すれば、街路灯と公園灯で約1200万円が削減できる。

〔問〕自治会が管理している防犯灯のLED化の現状は、どのようになっているのか。

〔地域振興局長〕平成26年度で、1945灯がLED化されており、その率は23.78%である。

〔問〕各自治会へは、市から電気料金が補助されているが、なぜ3分の1の補助なのか。

〔地域振興局長〕受益者負担や公平性の観点から、平成16年に現在の3分の1の補助に改正された。

〔問〕自治会が管理している防犯灯について、リースを含めたLED化は、どのように考えているのか。

〔地域振興局長〕すでにLED化を進めている自治会もあり、今後の検討課題と考えている。

〔問〕温室効果ガスの排出削減量などをクレジットとして認証する「J-クレジット制度」の活用は、どのように考えているのか。

〔地域振興局長〕環境面でのPRは有効と考えるが、金額面のメリットを含めて今後検討していきたい。

▼安全の為に犯罪抑止力について

〔問〕自治会やPTA、地元事業者などから、防犯カメラの設置要望は集約されているのか。

〔市民環境部長〕現状は、要望や意見を集約する機会は設けていない。

〔問〕犯罪の抑止や事故防止の観点から、公用車にドライブレコーダーを設置することはできないのか。

〔総務部長〕安全運転や防犯などの観点から、設置することは可能と考えている。

〔問〕学校での防犯カメラの設置はかなりの抑止力になるが、市内の学校の防犯カメラの設置状況はどうか。

また、設置基準はあるのか。
〔教育部次長〕現在は小学校2校、中学校3校、幼稚園1園に設置しており、設置基準は設けていない。

〔要望〕今後は更なる防犯対策が必要と考えており、地域ぐるみの防犯対策をより一層進めてもらいたい。



中井政友 議員

調査特別委員会、新設の方針が決定された。

〔問〕焼却場の新設にあたって、地元自治会と協議中と思うが、現在はどうのような状況なのか。

〔問〕香芝市内の救急医療体制について
東朋香芝病院にかわる後継病院は、現在どのような状況なのか。

〔福祉健康部長〕医療法人藤井会からは、香芝生喜病院は平成29年4月に開院予定と聞いている。

〔問〕本市の救急医療体制の現状は、どうなっているのか。

〔福祉健康部長〕現在は、奈良県西和医療センター、土庫病院、恵王病院などで受け入れを行っている。

〔問〕県や国に対して、搬送時間の問題など、救急医療体制についての要望は行っているのか。

〔福祉健康部長〕市を挙げて救急医療体制の要望は随時行っている。

〔問〕後継病院について、現在の状況などを市民に説明することは考えていないのか。

〔福祉健康部長〕現在は病院建設や開院に向けて進められており、今後検討して行きたいと考えている。

▼美濃園焼却場について

〔問〕焼却場の建て替えは、いつの組合議会で決定したのか。

〔都市創造部長〕平成25年10月18日開催の香芝・王寺環境施設組合事務

調査特別委員会、新設の方針が決定された。

〔問〕焼却場の新設にあたって、地元自治会と協議中と思うが、現在はどうのような状況なのか。

〔都市創造部長〕尼寺・白鳳台・下寺自治会と新設の覚書を締結しており、平野自治会とは協議中である。

〔問〕今後のゴミの分別や減量化は、どのように考えているのか。

〔市民環境部次長〕レジ袋の削減や環境学習などにより、現在の取り組みをさらに強化していきたい。

〔問〕公共施設の整備に関するアンケートの内容について、市民が回答することは難しいのか。

〔総務部次長〕公共施設の利用状況や意見などを聞く内容である。

〔問〕公共施設の再編は、今後どのように進めようと考えているのか。

〔総務部次長〕現在は最も効率的な組織体制を模索し、計画作成に向けて取り組んでいる。

〔問〕今後は市民の考える場を支援し、地域施設とのマネジメントの必要があると思うが、その点はどうか。

〔総務部次長〕今の資源や資産を有効活用し、コスト削減や行政サービスの向上を図り、公共施設等総合管理計画を作成したい。



池田英子 議員

▼中学校教科書について

〔問〕平成28年度の使用教科書の採択について、専門性のある教育など綿密な調査が必要との通知に対しては、どのように考えているか。

〔教育部長〕選定委員会に調査部会を設け、教科ごとに調査員が綿密な調査研究を行うことになっている。

〔問〕調査員は、様々な意見を反映させるため、保護者などの意見を踏まえて調査研究しているのか。

〔教育部長〕教科ごとに調査員を選任し、公正・適正に審査している。

〔問〕調査員の評価については、どのように行っているのか。

〔教育部長〕調査員が調査研究を行い、報告を受けることになる。

〔問〕教育委員会に対し特定の教科書の採択を求める権限を、市長は有していないのか。

〔教育部長〕本市は、教育委員会の権限と責任において採択する。

▼自衛官募集について

〔問〕広報紙への自衛官募集の記事は、いつ頃から掲載しているのか。

また、その経緯はどうか。
〔市民環境部長〕香芝町当時から、

法定受託事務として自衛隊法に基づいて掲載している。

〔問〕自衛官の適齢者名簿は、どのように提出しているのか。

〔市民環境部次長〕奈良地方協力本部長の請求により、住所・氏名・生年月日・性別を提供している。

〔問〕自衛官の適齢者名簿の提出については、各自自治体で判断することになると思うが、本市はどのように考えているか。

〔市民環境部長〕法定受託事務であること、また、本市の情報公開・個人情報保護審査会に諮問しており、この4情報の提供は問題はないと認識している。

▼動物の愛護について

〔問〕市内において、動物の販売などの登録をしている業者は、どれくらいあるのか。

〔市民環境部次長〕奈良県知事に登録しているのは、13業者である。

〔問〕動物の飼育や収容施設の問題点を、市民の方から指摘されたことはないのか。

〔市民環境部次長〕苦情や近隣トラブルなどは把握していない。

〔問〕野良猫の去勢や不妊手術について、一部を補助できないか。

〔市民環境部次長〕他市で自治会などに補助しているケースはあるが、現在、本市は補助していない。



関 義秀 議員

▼戦後70年について

〔問〕小・中学生に対して、平和の尊さと大切さを、どのように教えているのか。

〔教育部長〕戦争や原爆体験談を聞くことで、児童・生徒が平和について考える機会を設けている。

〔問〕市内の戦争体験談を聞くことで、改めて戦争の悲惨さを実感できる機会はあるのか。

〔教育部長〕地域の方の戦争体験談などを聞いて、平和について考える授業は継続して行っている。

〔問〕戦争を風化させないためにも、地域の方の戦争体験談や遺品などの資料を収集していく考えはあるのか。

〔教育部長〕将来の平和学習のために、体験学習をビデオなどで残し貴重な遺品の保管を検討したい。

〔問〕戦没者の遺族が転入され、本市の戦没者名簿に記載を希望された方は、どのような状況か。

〔福祉健康部長〕広報紙で周知した結果、窓口には1名と二上遺族会を通じて17名の申し出があった。

〔問〕戦没者追悼式は、今後も継続して実施していくのか。

〔市長〕今後もできる限り継続していきたい。

▼香芝市の観光事業について

〔問〕二上山とどんづる峯の観光開発について、市はどのように考えているのか。

〔企画部長〕どんづる峯への遊歩道整備と、景観と自然を生かしたレクリエーションゾーンとして整備したい。

〔問〕どんづる峯は風化が進んでいるが、景観の保持については、どのように考えているのか。

〔企画部長〕行政として整備すべきかどうかも含め、大きな課題と認識している。

〔問〕二上山のPR活動は、どのように取り組んでいくのか。

〔地域振興局長〕今後も、観光パンフレットや市の施策紹介などでPRしていきたい。

〔問〕二上山をより知ってもらうための岳のぼりには出来ないか。

〔地域振興局長〕改善点等は葛城市や太子町と協議していきたい。

〔問〕産官学や地域の方が連携して、本市の特産物などの開発を提案することについては、どのように考えているのか。

〔市長〕若い視点やアイデアを取り入れて、まちの魅力を高めていきたい。

本会議の録画映像の配信をしています

香芝市議会本会議の映像をインターネット上で配信しています。傍聴に来られない方や興味のある方など、ぜひご覧になってください。スマートフォン、タブレット端末でもご覧いただけます。

香芝市議会ホームページでの閲覧方法

The screenshot shows the Kashibashi City Council website. At the top, there are search filters for 'Session Name', 'Council Member Name', and 'Session Name'. Below this, a navigation menu lists various council activities. A central banner reads '録画 中継' (Recording Live Broadcast). To the right, a calendar for Heisei 27 shows the 4th regular session with dates: 6/8 (Sun) 1st day, 6/23 (Tue) 1st day of general questions, 6/24 (Wed) 2nd day of general questions, and 6/26 (Thu) 4th day.

①録画中継をクリック

②会議名、一般質問は議員名・会派名から検索できます。

録画中継配信サイト URL : <http://kashibashigikai.media-streaming.jp/>

平成27年9月定例会会期(予定)

月	日(曜日)	会議名
9	7日(月)	本会議
	9日(水)	総務企画委員会
	10日(木)	福祉教育委員会
	11日(金)	建設水道委員会
	14日(月)~16日(水)	決算特別委員会
	24日(木)~25日(金)	一般質問
	30日(水)	本会議

※正式な会期・日程案は、8月26日の議会運営委員会で決定されます。

香芝市議会情報のご案内

本会議(一般質問など)や常任委員会(総務企画委員会、福祉教育委員会、建設水道委員会)、議会運営委員会、特別委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、議会改革のあゆみ、傍聴の手続きなど香芝市議会の情報を幅広くご覧いただけます。

香芝市議会ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>

議会を傍聴しませんか

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所、氏名及び年齢を記入していただくと、傍聴することができます。

◆定員/議場 44人

◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧いただけます。



議 会 日 誌

平成27年

5月

25日 議会運営委員会

第2回香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会

奈良県市議会議長会

26日 香芝・王寺環境施設組合臨時会

27日 本会議

6月

8日 総務企画委員会

12日 福祉教育委員会

15日 建設水道委員会

16日 全国市議会議長会総会

17日 全国市議会議員共済会代議員会

18日 24日 一般質問

23日 本会議

26日 第3回香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会

30日 本会議

7月

8日 寝屋川市議会視察のため来庁

14日 桜井市議会視察のため来庁

28日 第4回香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会

30日 奈良県広域消防組合議会第1回臨時会

8月

4日 議会だより編集委員会

6日 奈良県市議会議長会

編集後記

8月8日は立秋でしたが、まだまだ残暑の厳しい日が続いています。

夏の疲れが出やすい時期でもありますので、市民の皆様には、体調管理には十分気をつけてください。

6月の定例会が終了し、会期中には、81名という大勢の方々が傍聴にいられました。

また、表紙の写真のように、市内小学3年生の児童たちが議場の見学に訪れました。初めて見る議場にみんな大きな歓声を上げ、たいへん興味深そうに先生の説明に聞き入っていました。

来月からは、9月定例会が始まり、26年度の決算審査等、数多くの議案が審議されます。

本会議のようすについては、インターネットによる録画配信を行っていますので、ぜひ、ご覧いただけますようお願いいたします。

ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会までお寄せください。

〔問合せ〕TEL 771-8221

議会事務局内

議会だより編集委員

- 委員長 中川廣美
- 副委員長 中村良路
- 委員 河杉博之
- 〃 細井宏純
- 〃 奥山隆俊
- 〃 池田英子